

# 令和4年度第1回 岡山県文化振興審議会

日時：令和4年6月20日（月）

14時～15時30分

場所：ルネスホール ワークルーム

1 開 会

2 議 事

- ・ おかやま文化振興ビジョンの中間見直しについて

3 閉 会

《第2回審議会の予定》

日時：令和4年8月24日（水） 14時～15時30分

場所：ルネスホール ワークルーム

## 岡山県文化振興審議会委員

任期：2022. 2. 1～2024. 1. 31

氏名	役職名
臼井 洋輔	備前市立備前焼ミュージアム館長
大原 謙一郎	公益財団法人大原美術館名誉館長
加納 容子	勝山文化往来館ひしお副館長
神崎 宣武	民俗学者
柴田 奈美	岡山県立大学デザイン学部教授
高原 洋一	岡山県美術家協会副会長
竹内 京子	くらしき作陽大学教授音楽学部長
二階堂 裕子	ノートルダム清心女子大学文学部教授
松田 正己	山陽新聞社代表取締役社長

敬称略 50音順

# 岡山県文化振興審議会規則

平成十八年三月二十四日  
岡山県規則第五十一号

(趣旨)

第一条 この規則は、岡山県附属機関条例(昭和二十七年岡山県条例第九十二号)第四条の規定により、岡山県文化振興審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第二条 審議会は、次の事項を所掌する。

- 一 岡山県文化振興基本条例(平成十八年岡山県条例第十五号。以下「文化振興基本条例」という。)第八条の規定により知事から諮問された事項に関する調査審議及び意見の具申
- 二 その他文化振興基本条例の施行に関する意見の具申

(組織)

第三条 審議会は、委員二十名以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者のうちから知事が任命する。

(委員の任期)

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、任期満了後であっても、新たに委員が任命されるまでは、その職務を行うものとする。

3 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第五条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第六条 審議会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(専門部会)

第七条 審議会は、その所掌事項の一部を分掌させるため、専門部会を置くことができる。

(委員以外の者の意見の陳述)

第八条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に審議会の会議に出席して意見を述べさせ、又は説明させることができる。

(庶務)

第九条 審議会の庶務は、環境文化部文化振興課において処理する。

(その他)

第十条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成十八年四月一日から施行する。

附 則(平成二二年規則第二七号)抄

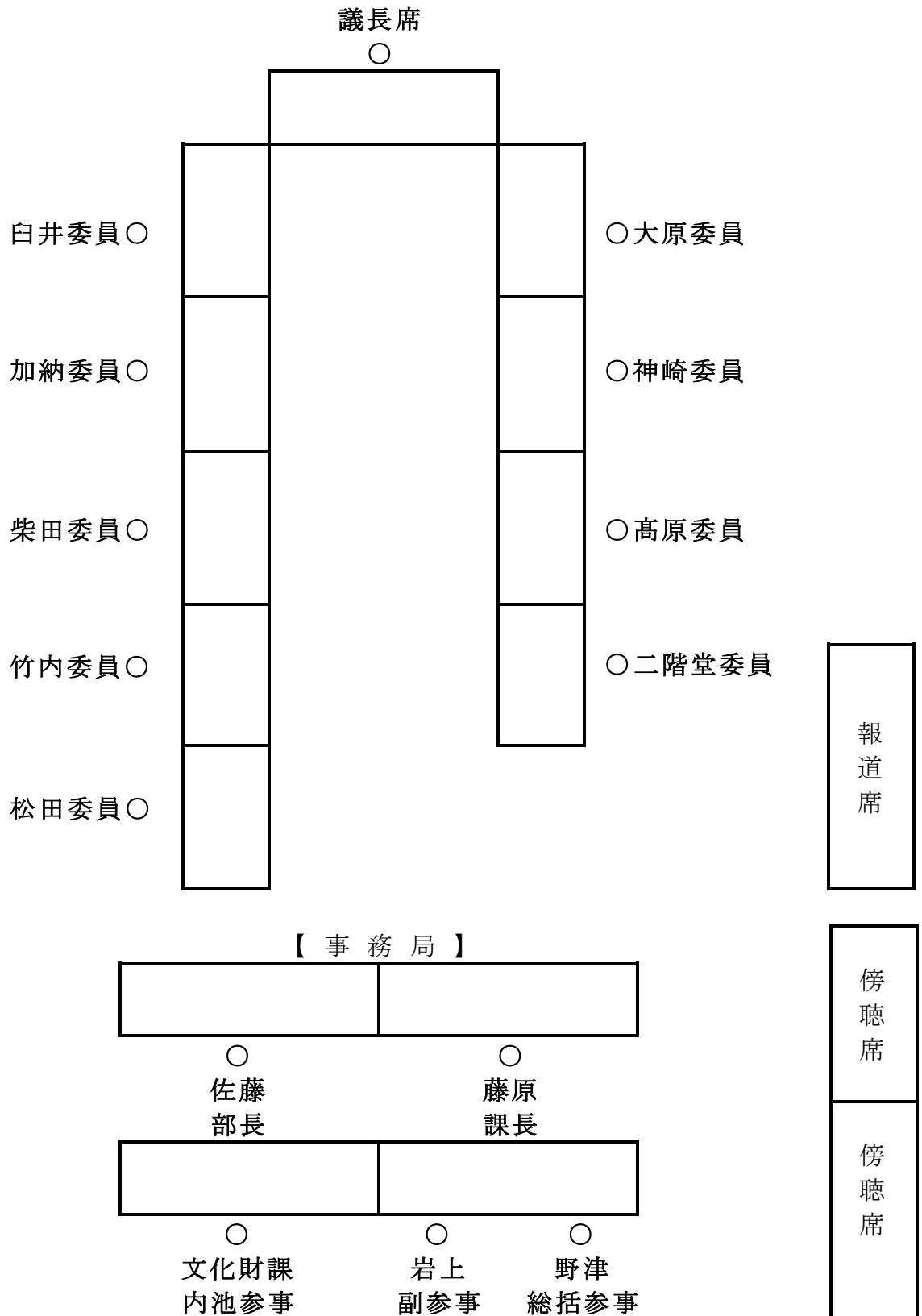
(施行期日)

1 この規則は、平成二十二年四月一日から施行する。

# 令和4年度第1回 岡山県文化振興審議会 配席図

日時：令和4年6月20日（月）14:00～15:30

場所：ルネスホール ワークルーム



# 令和4年度第1回 岡山県文化振興審議会

## 配付資料

日時 令和4(2022)年6月20日(月)

14時～15時30分

場所 ルネスホール ワークルーム

### ○おかやま文化振興ビジョンの中間見直しについて

1	ビジョン見直しの方向性について(案) . . . . .	1
2	文化振興にかかるビジョン策定等の流れ . . . . .	2
3	おかやま文化振興ビジョン(2018-2027)体系図 . . . . .	3
4	おかやま文化振興ビジョン(2018-2027)における成果指標の実績 . . . . .	4
5	第3次晴れの国おかやま生き生きプラン(文化関係抜粋) . . . . .	8
6	文化振興ビジョン中間見直しにおける成果指標の考え方(案) . . . . .	9
7	ビジョン見直しのスケジュール(案) . . . . .	10

## ビジョン見直しの方向性について（案）

現行の「おかやま文化振興ビジョン」は、岡山県文化振興基本条例第7条に定める「文化の振興に関する基本的な計画」として平成30(2018)年度から令和9(2027)年度を計画期間として策定されたものであり、この度の見直しにより令和5(2023)年度以降5年間の本県の文化行政施策の方向性を示す。

### ○基本的な柱は維持

「基本方針」や「施策の方向性」については、現行ビジョンをベースとする。

### ○重点施策の洗い直し

ビジョン策定後5年間の成果とその検証を踏まえて、重点施策を洗い直し、ブラッシュアップ

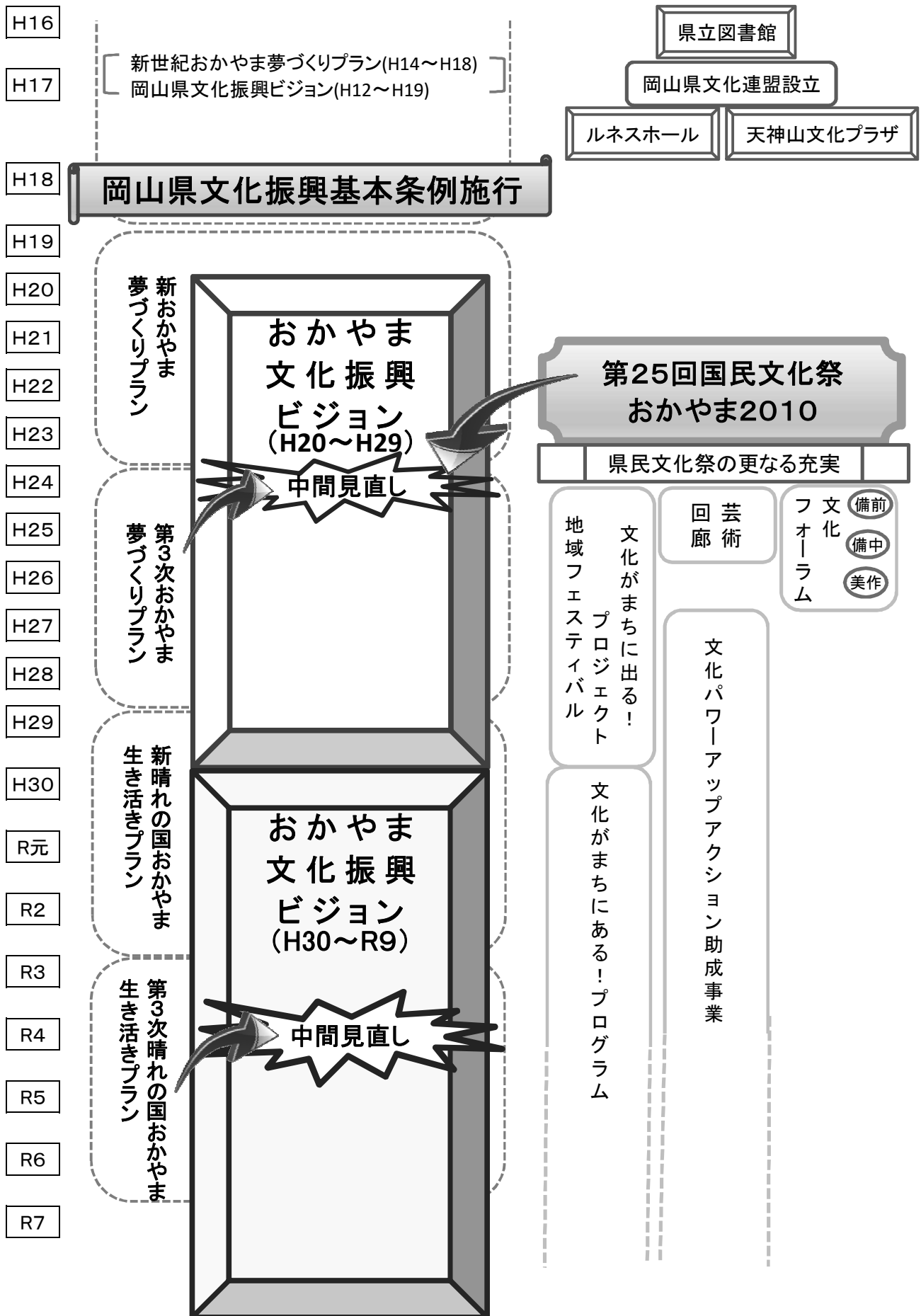
### ○成果指標の洗い直し

令和4年度に一部終期を迎える成果指標について内容を検証・整理するとともに、今後5年間の成果指標を再設定

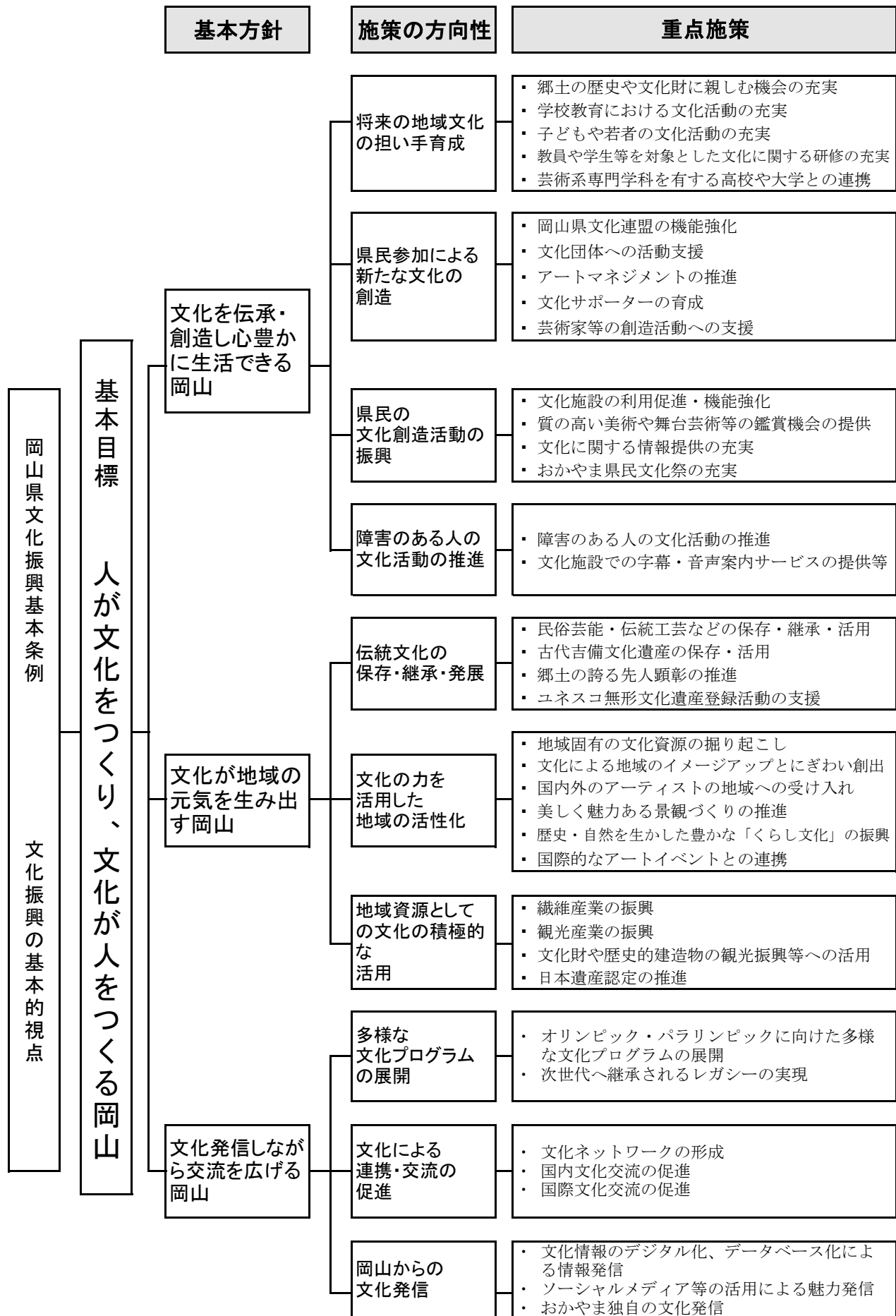
### ○策定後の変更点による修正

- ・第3次晴れの国おかやま生き生きプランの反映
- ・ポストコロナ社会における文化振興の在り方に関する記述の追加

# 文化振興にかかるビジョン策定等の流れ



おかやま文化振興ビジョン(2018-2027)体系図





## おかやま文化振興ビジョン(2018-2027)における成果指標の実績

### 【基本方針】

#### 1 文化を伝承・創造し心豊かに生活できる岡山

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R9年度 (2027)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
文化施設利用者数	483,612人	530,000人	468,770人	220,477人	267,800人	文化振興課 県立美術館 文化財課
<small>(説明)県立美術館、天神山文化プラザ、ルネスホール、犬養木堂記念館、岡崎嘉平太記念館、県立博物館の利用者数</small>						

### 【重点施策】

#### (1) 将来の地域文化の担い手育成

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
おかやまの文化財キッズページ 年間アクセス数	854件 (2016年度)	1,800件 (2020年度)	3,380件	6,201件	6,515件	文化財課
<small>(説明)おかやまの文化財キッズページ年間アクセス数</small>						
学校行事で県立美術館を訪れた 人数	3,661人	4,800人	1,910人	2,033人	1,661人	県立美術館
<small>(説明)授業や部活動などの学校行事で県立美術館を訪れた人数</small>						
子どもみらい塾講師派遣回数	406回	530回	333回	209回	196回	文化振興課
<small>(説明)岡山県文化連盟が芸術・文化の指導者を講師として学校等に派遣した回数</small>						
優れた芸術を鑑賞した学校数	668校	1,300校	1,085校	1,178校	1,294校	生涯学習課
<small>(説明)県や国が実施するスクールコンサートや、青少年劇場、巡回公演事業等を開催した学校の累積数</small>						
アウトリーチ活動実施回数	39回	43回	17回	11回	17回	文化振興課 県立美術館 文化財課
<small>(説明)県立美術館、県立博物館、ルネスホールが実施したアウトリーチ活動の回数</small>						

#### (2) 県民参加による新たな文化の創造

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
おかやま文化芸術アソシエイツ への相談件数	—	400件	273件	435件	537件	文化振興課
<small>(説明)おかやま文化芸術アソシエイツへの相談件数の累積数</small>						
文化関係各種助成金の採択件 数	31件	40件	26件	21件	25件	文化振興課
<small>(説明)日本芸術文化振興会、地域創造、エネルギー文化・スポーツ財団等の団体が募集した助成金事業に採択された件数</small>						
県が実施するアートマネジメント 講座修了者数	69人	200人	115人	115人	127人	文化振興課
<small>(説明)県が実施するアートマネジメント人材を育成するための講座を修了した受講生の累積数</small>						
県立美術館ボランティア数	89人	100人	98人	95人	93人	県立美術館
<small>(説明)県立美術館に登録しているボランティア数</small>						
岡山県美術展覧会への応募点 数	3,296点	3,300点	2,600点	0点	2,282点	文化振興課
<small>(説明)岡山県美術展覧会へ一般応募された作品(日本画、洋画、工芸、書道、写真、彫刻)の点数</small>						

(3) 県民の文化創造活動の振興

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
文化施設利用者数	483,612人	506,000人	468,770人	220,477人	267,800人	文化振興課 県立美術館 文化財課
(説明) 県立美術館、天神山文化プラザ、ルネスホール、犬養木堂記念館、岡崎嘉平太記念館、県立博物館の利用者数						
「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」と感じている人の割合	30.2% (2016年度)	38.0% (2020年度)	40.4%	28.0%	26.2%	文化振興課
(説明) 県民満足度調査「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」と感じている人の割合 (※新晴れの国おかやま生き生きプランにおける生き生き指標)						
「岡山文化情報」ホームページアクセス数	25,697件	34,000件	39,632件	38,444件	7,409件	文化振興課
(説明) 県内の文化施設や文化イベント等を紹介するホームページ「岡山文化情報」へのアクセス数						
県民文化祭参加者数	370,978人	408,000人	205,182人	110,916人	141,246人	文化振興課
(説明) おかやま県民文化祭への総参加者数 ※R2年度はZOOMによる参加者69人、R3年度はYouTubeによる参加者2,660人を含む						

(4) 障害のある人の文化活動の推進

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
障害のある人のアート展への応募点数	—	250点	205点	298点	302点	障害福祉課
(説明) 岡山県主催の障害者アート展への応募点数						
beyond2020プログラムのうち障害のある人にとってのバリアを取り除く取組を含むプログラムの認定件数	—	1,100件 (2020年度)	620件	767件	837件	文化振興課
(説明) 岡山県が認定するbeyond2020プログラムのうち障害のある人にとってのバリアを取り除く取組を含むプログラムの認定件数の累積数						

【基本方針】

2 文化が地域の元気を生み出す岡山

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R9年度 (2027)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
地域の特色や魅力を生かす取組を展開できるアートマネジメント人材の育成数	69人	500人	301人	388人	519人	文化振興課
(説明) おかやま文化芸術アソシエイツが実施するアートマネジメント研修受講者数と県が実施するアートマネジメント人材を育成するための講座を修了した受講生の累積数						

【重点施策】

(1) 伝統文化の保存・継承・発展

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
日本伝統工芸展への応募点数	116点	120点	64点	51点	56点	県立美術館
(説明) 日本伝統工芸展に県内在住者が応募した点数						
登録文化財の登録件数	275件	310件	334件	342件	343件	文化財課
(説明) 登録文化財の登録件数						
犬養木堂記念館及び岡崎嘉平太記念館利用者数	25,772人	29,000人	25,878人	21,102人	19,056人	文化振興課
(説明) 犬養木堂記念館、岡崎嘉平太記念館の利用者数						

(2) 文化の力を活用した地域の活性化

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
東京オリンピック・パラリンピック に向けた文化プログラムの件数	—	2,000件 (2020年度)	981件	1,173件	1,246件	文化振興課
(説明)東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムとして、国、県等が認定する文化イベント件数の累積数						
県民文化祭地域フェスティバル 実行委員会への参加団体数	118団体	130団体	211団体	366団体	242団体	文化振興課
(説明)おかやま県民文化祭地域フェスティバル(備前・備中・美作)の実行委員会に参加した団体数						
県が実施するアーティスト・イン・ レジデンス事業参加アーティスト 数	20人	25人	19件	8人	11人	文化振興課
(説明)県が実施するアーティスト・イン・レジデンス事業への参加アーティスト数						
地域の景観づくりに主体的に取り 組む景観行政団体(市町村)数	8団体	10団体	9団体	9団体	9団体	環境企画課
(説明)景観計画の策定等、地域独自の景観形成施策を実施する景観行政団体(市町村)数						
外国人旅行者宿泊者数	133,082人	300,000人 (2020年度)	313,673人	15,240人	9,753人	観光課
(説明)県が調査している外国人旅行者宿泊者数(※新晴れの国おかやま生き生きプランにおける生き生き指標)						

(3) 地域資源としての文化の積極的な活用

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
観光入込客数	1,433万人	1,500万人 (2020年)	1,692万人	1,332万人	7月公表予定	観光課
(説明)観光庁「観光入込客統計」(暦年調査)による観光入込客数(※新晴れの国おかやま生き生きプランにおける生き生き指標)						
後楽園の入園者数	744,039人	900,000人 (2020年度)	832,677人	360,304人	267,801人	都市計画課
(説明)後楽園の入園者数(※新晴れの国おかやま生き生きプランにおける生き生き指標)						

【基本方針】

3 文化発信しながら交流を広げる岡山

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R9年度 (2027)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
文化施設ホームページアクセス 件数	360,035件 (2016年度)	432,000件	1,006,937件	736,369件	816,717件	文化振興課 県立美術館 文化財課
(説明)県立美術館、天神山文化プラザ、ルネスホール、犬養木堂記念館、岡崎嘉平太記念館、県立博物館のホームページアクセス件数						

【重点施策】

(1) 多様な文化プログラムの展開

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
東京オリンピック・パラリンピック に向けた文化プログラムの件数 【再掲】	—	2,000件 (2020年度)	981件	1,173件	1,246件	文化振興課
(説明)東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムとして、国、県等が認定する文化イベント件数の累積数						

(2)文化による連携・交流の促進

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
文化に関わる人々のネットワークづくりのためのワークショップ等受講者数	—	1,500人	818人	912人	959人	文化振興課
(説明)おかやま文化芸術アソシエイツが実施する文化に関わる人々のネットワークづくりのためのレクチャー・ワークショップ受講者数の累積数						
国民文化祭への派遣団体数	8団体	10団体	4団体	0団体	6団体	文化振興課
(説明)国民文化祭への派遣団体数						
県が実施するアーティスト・イン・レジデンス事業参加外国人アーティスト数	5人	7人	3人	0人	5人	文化振興課
(説明)県が実施するアーティスト・イン・レジデンス事業への参加外国人アーティスト数						

(3)岡山からの文化発信

指 標 名	目標値設定基礎数値 H24(2012)年度～ H28(2016)年度 平均	目標値 R4年度 (2022)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	直近の実績値 R3年度 (2021)	担当課等
「岡山文化情報」ホームページアクセス数【再掲】	25,697件	34,000件	39,632件	38,444件	7,409件	文化振興課
(説明)県内の文化施設や文化イベント等を紹介するホームページ「岡山文化情報」へのアクセス数						
県立美術館フェイスブック”いいね”の数	—	1,900件	1,809件	1,885件	1,986件	県立美術館
(説明)県立美術館フェイスブック”いいね”の数の累積数						

※累積数を指標としている場合、目標値設定基礎数値はH28(2016)年度現在の累積数を記載している。

## 第3次晴れの国おかやま生き生きプラン（文化関係抜粋）

### 重点戦略Ⅱ 地域を支える産業の振興

#### ③観光振興プログラム

##### 推進施策

###### □観光資源としての自然や文化の積極的な活用

豊かな自然や優れた景観、文化財、日本遺産、伝統文化など地域固有の文化資源等の適切な保存・継承、自然公園の魅力向上や、文化イベントの充実などを通じて、オンリーワンの観光資源として磨き上げ、積極的な活用に取り組みます。

### 重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

#### ⑧生きがい・元気づくり支援プログラム

##### 重点施策

###### ■文化とスポーツの力を活用した地域の活性化

市町村、文化団体、地域住民、芸術家等と連携し、地域固有の文化資源を生かした活動や新たな創造活動の活性化を図り、文化を核とした、楽しみ、感動できる環境づくりを推進します。さらに、子どもや若者など将来の地域文化の担い手を育成するとともに、国内外の第一線での活躍が期待できる若手芸術家を支援することで、本県文化の底上げを図ります。(以下略)

##### 推進施策

###### □文化創造活動の振興

広く県民が文化に親しみ実践することができるよう、県立美術館、天神山文化プラザ等の文化施設の利用促進や充実を図るとともに、「おかやま文化芸術アソシエイツ」を活用しながら文化団体等の活動をさまざまな形で支援し、県民の文化創造活動の振興を図ります。

#### ○生き生き指標

- ・おかやま県民文化祭の主催・参加プログラム件数  
176件/年 → 190件/年

#### ⑨情報発信力強化プログラム

##### 推進施策

###### □文化とスポーツを通じた岡山からの情報発信

郷土の先人たちがつくりあげ、伝え残してきた伝統文化や文化財から、世代や分野を越えた新しい現代文化まで、豊かで多様な岡山の文化を、それを取り巻く地域の魅力も含めて、国内外に積極的に情報発信します。(以下略)

## 文化振興ビジョン中間見直しにおける成果指標の考え方（案）

中間見直しにおける指標の考え方については、以下のとおりとする。

### 1 基本方針に係る指標

令和9(2027)年度までの長期的な指標として定められているため、基本的には見直さない。ただし、既に目標を達成しているものは新たな目標値を設定する。

### 2 重点施策に係る指標

令和4(2022)年度までの中期的な指標として定められているため、以下の考え方に基づいて見直しを行い、令和5(2023)年度から令和9年度までの5年間で取り組むべき目標として指標を再設定する。

#### ○見直しの考え方

##### ①削除

- ・ 県の取組が指標の達成に影響していないもの  
(例：文化関係各種助成金の採択件数)

##### ②指標の再設定

- ・ 第3次晴れの国おかやま生き活きプラン（以下「プラン」とする。）の策定に伴い、変更があったもの

(例：生き活き指標)

(旧)「普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている」と感じている人の割合



(新) おかやま県民文化祭の主催・参加プログラム件数

##### ③目標値の再設定

- ・ 事業内容の変更によりベースとなる数値が大きく変わったものや、既に目標達成をしているもの

(例：県民文化祭参加者数)

##### ④参考指標として掲載

- ・ 文化振興と関連性の高い指標でプラン等他の計画により進行管理が行われているもの

(例：観光入込客数)

### 3 その他

見直し後の目標年度については、原則として令和9年度までの5年間とする。

ただし、ビジョンの指標がプラン等で既に設定されており、その終期が令和9年度以外となっている場合は、個別に整理する。

## ビジョン見直しのスケジュール(案)

R4

2月

文化振興審議会  
新たな委員の選任、意見交換

6月

文化振興審議会  
ビジョン見直しの「方向性」について協議

8月

文化振興審議会  
ビジョン見直しの「素案」について協議

10月

※概ね1カ月

パブリックコメントの実施  
ビジョン見直しの「素案」について意見を公募

12月

パブリックコメントの結果公表  
寄せられた意見と県の考え方を公表

R5

2月

文化振興審議会  
ビジョン見直しの「最終案」について協議

3月

文化振興ビジョンの見直しを決定